

次世代 HERO

Next Generation's Hero



＼将棋の甲子園 /
公文杯小学生将棋名人戦
2年連続出場

第22回全国小学生倉敷王将棋
山口県予選大会優勝

やまもとこうだい
山本耕大 さん

難解な局面で読むのは10手先！
目標のプロ棋士は藤井聡太竜王！

5歳の時、家族とした将棋が楽しくて、将棋を始めたという向山小学校5年生の山本さん。小学1年生で、将棋教室へ通い始めます。現在は、毎週の教室に加え、特訓も受けています。「学校から帰るとすぐに宿題を終わらせて、ネットでの対局、プロの将棋の研究、詰め将棋、棋譜並べなどを行っています」こうして毎日、山本さんが将棋と向き合うのは、なんと3時間！

山本さんにとって、将棋の魅力とは。「AIで解析しても必勝法が生み出されないくらい、奥が深い。自分で戦法を生み出し、試すのもおもしろいです」これからの目標は「プロになるための奨励会に入りたい。そのために奨励会の試験に挑戦し、合格したいです」山本さんを指導している栗田勲先生は「才能もあり、努力もするので、伸びていくと思います。ぜひ、プロの棋士になってほしいです」と期待を寄せます。



下関ゆかりの 新たなプロ 野球チーム



市長コラム / 希望の風 市長の部屋

想を持ったリーグです。もし国際リーグが成立すれば、世界から大きな注目を浴びることになります。国内での関心も高まるのではないかと感じていますし、何と云っても、関門連携を象徴する素晴らしいスポーツコンテンツに成長してくれるのではないのでしょうか。皆さんもぜひ、オーヴィジョンスタジアムで声援を送っていただければと思います！

西岡剛さんは、ロツテや阪神で大活躍したプロ野球選手で、スイッチヒッターとして初のシーズン200本安打や、あのイチローの記録を超えるシーズン最多猛打賞を達成。第1回WBCに出場するなど、日本を代表するスター選手です。フェニックスが所属するプロ野球独立リーグ「ヤマエグループ九州アジアリーグ」は、九州各県だけでなく、韓国や台湾、インドネシア等、世界初の「国際リーグ」を目指している、非常に大きな構

皆さんこんにちは！ 前田晋太郎です。この春、下関市にゆかりのある新野球チームが誕生しました。その名も「北九州下関フェニックス」です！
実はこのチーム、昨年誕生した際には「福岡北九州フェニックス」という名前だったのですが、下関市からの熱烈なエールを受けて、なんと、チーム名を変えてくれたのでした！そして先日、西岡剛監督が自ら市役所を訪れ、その報告をしてくださったわけです。